

■コメント

1. インフルエンザ

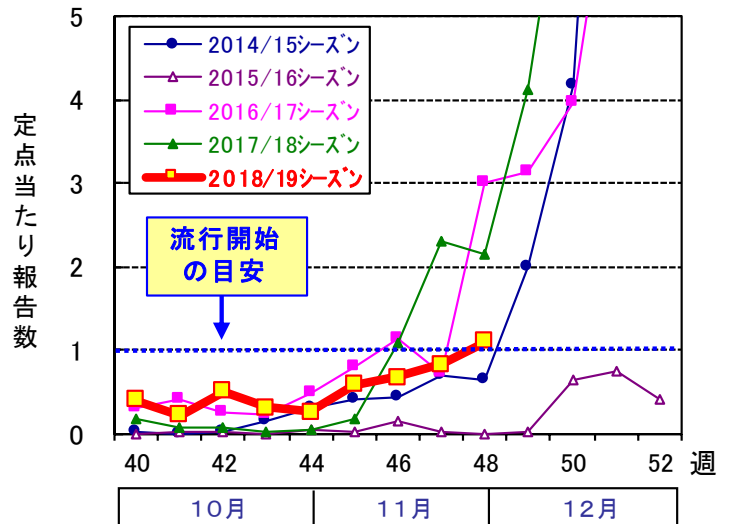
定点医療機関から41人(定点当たり1.11人、迅速診断キット:すべてA型陽性)の報告があり、流行開始の目安となる定点当たり1.0人を上回り、流行期に入りました。

例年、流行が始まると急激に患者が増加しますので、手洗いや咳エチケットなどインフルエンザ対策を徹底しましょう。(次頁参照)

2. 感染性胃腸炎

定点当たり8.33人の報告があり、前週と比べてやや増加しました。ノロウイルスなどを原因とする感染性胃腸炎は、例年12月が流行のピークとなる傾向にありますので、手洗いの励行、便・吐物の適切な処理など感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号
小児科	インフルエンザ	41	1.11	1.17	↑	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.68	
	咽頭結膜熱	15	0.63	0.62	↑	眼科	RSウイルス感染症	11	0.46	0.98	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	89	3.71	2.84	↑		急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	200	8.33	10.74	↑		流行性角結膜炎	7	0.88	0.85	
	水痘	11	0.46	0.92	↑	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	19	0.79	0.71	↑		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	-	-	0.28			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.12	
	突発性発しん	15	0.63	0.34			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	3	0.13	0.10			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14		

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	127	男性(30歳代)、男性(70歳代)、男性(80歳代)
4	つつが虫病	2	8	女性(10歳代)、女性(70歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	13	男性(30歳代)、男性(60歳代)・推定感染地域: 国外
5	破傷風	1	2	男性(80歳代)
5	百日咳	2	60	女性(10歳代)、男性(20歳代)・推定感染地域: 国外

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	広島市	第44週	10	7	48	114	8	33	2	9	2	7	11	-	7	-	-	2	-	-
		第45週	22	11	76	156	14	21	2	12	2	3	6	-	11	-	-	2	-	-
		第46週	25	8	84	178	10	24	2	8	6	3	6	-	4	-	-	1	-	-
		第47週	31	5	74	161	14	9	6	6	4	2	6	-	5	-	-	-	-	-
		第48週	41	15	89	200	11	19	-	15	3	3	11	-	7	-	-	-	-	1
定点当 たり	広島市	第44週	0.27	0.29	2.00	4.75	0.33	1.38	0.08	0.38	0.08	0.29	0.46	-	0.88	-	-	0.29	-	-
		第45週	0.59	0.46	3.17	6.50	0.58	0.88	0.08	0.50	0.08	0.13	0.25	-	1.38	-	-	0.29	-	-
		第46週	0.68	0.33	3.50	7.42	0.42	1.00	0.08	0.33	0.25	0.13	0.25	-	0.50	-	-	0.14	-	-
		第47週	0.84	0.21	3.08	6.71	0.58	0.38	0.25	0.25	0.17	0.08	0.25	-	0.63	-	-	-	-	-
		第48週	1.11	0.63	3.71	8.33	0.46	0.79	-	0.63	0.13	0.13	0.46	-	0.88	-	-	-	-	0.14
	全国	第46週	0.38	0.52	2.43	5.91	0.46	0.79	0.61	0.45	0.19	0.11	0.56	-	0.79	0.02	0.04	0.35	0.01	0.02
		第47週	0.52	0.52	2.40	6.00	0.43	0.65	0.65	0.39	0.15	0.11	0.50	-	0.82	0.02	0.02	0.33	-	0.03

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発熱(39.4) 発疹 口内炎	1	男	2018/09/01	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
流行性耳下腺炎	発熱(39.0) 腹痛 唾液腺腫脹 頭痛	3	男	2018/10/12	髄液 唾液	ムンプスウイルス
その他の消化器疾患	発熱(39.0) 腸重積	2	不詳	2018/08/16	糞便	エコーウイルス11型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるインフルエンザの流行開始からピークまでの期間

シーズン	流行開始時期 (定点当たり1.00人以上となった週)	ピークとなった週と その週の定点当たり報告数	流行開始から ピークまでの期間
2018/19	第48週 (11月26日～12月 2日)	-	-
2017/18	第46週 (11月13日～11月19日)	第 4週 (1月22日～ 1月28日) 47.7人	10週間
2016/17	第46週 (11月14日～11月20日)	第 4週 (1月23日～ 1月29日) 36.3人	10週間
2015/16	第 2週 (1月11日～ 1月17日)	第 6週 (2月 8日～ 2月14日) 57.0人	4週間
2014/15	第49週 (12月 1日～12月 7日)	第 4週 (1月19日～ 1月25日) 50.6人	7週間
2013/14	第52週 (12月23日～12月29日)	第 5週 (1月27日～ 2月 2日) 21.3人	5週間

インフルエンザ定点医療機関(市内37か所)からの報告数です。

例年、1月から2月にかけて流行のピークとなっています。健康管理に十分注意し、ワクチン接種、流水・石けんによる手洗いの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持など、感染予防対策を徹底しましょう。また、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】厚生労働省インフルエンザ(総合ページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jiryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/

★ 12月8日に、世界エイズデー「レッドリボンキャンペーン in 広島 2018」を開催します ★
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1123576563958/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第48週(11月26日～12月2日)